

横浜市立小田中学校 グランドデザイン 2022 (令和4年度)

「横浜教育ビジョン2030」 横浜の教育が目指す人づくり
自ら学び 社会とつながり ともに未来を創る人

持続可能な社会を創造する担い手の育成
SDGsの視点をもって

・子ども(児童・生徒)
・家庭(保護者)、地域
・設置者、関係機関等

子どもの実態
地域の特色
保護者の思い

・教育基本法・学校教育法
・学習指導要領
・横浜市立学校カリキュラム・マネジメント要領等

共有・連携・協働

教育の専門家集団としての教職員の学び・考え・思い

小学校併設型小田中学校の「9年間で育てる子ども像」
コミュニケーションを通して社会や自分の未来を創造する子ども(小田小・小田中ブロックらしさ)

- ・授業のつながり (SDGsの視点に立った教育)
- ・人のつながり (多様性を踏まえた教育)
- ・学びの場のつながり (小中併設型カリキュラム)

ブロックで重点化して育成を図る資質・能力

問題発見・解決能力

自分づくりに関する力

持続可能な社会の創造に貢献する力

学校教育目標

- 1 個性が発揮できる学校生活(知)
自ら学び、自分らしさを発揮し、生きる喜びを実感できる生徒を育てます。(R4年度重点目標)
- 2 誰もが尊重される学校生活(徳・体)
自らの心と体を健やかに育み、互いの立場を尊重しあえる生徒を育てます。
- 3 地域とともにつくる学校生活(公・開)
地域との交流を積極的に進め、地域の一員としての自覚を育てます。

目指す学校像:「信頼 温もり 笑顔」に包まれた学校を目指して行動する学校

中期学校経営方針・学校経営計画

- ・学力向上アクションプラン
- ・豊かな心の育成推進プラン
- ・健やかな体の育成プラン

SDGsとの関係性を意識した教育活動

多様なニーズに対応した特別支援教育(合理的配慮)

<何ができるようになるか> 各教科等で育成を目指す資質・能力

<何を学ぶか> 各教科等の目標・内容・指導計画・評価計画等

<どのように学ぶか> 各教科等の授業・評価の実践と振り返り

GIGAスクールにおける学びの充実

小中併設型学校のつながりを重視した「未来を創る」教育

学び続け生き生きと働く教職員
生徒による授業評価・授業の振り返り

新学習指導要領の着実な推進(教科の見方・考え方を働かせて)

「資質・能力の三つの柱」
・生きて働く知・技
・思考 判断 表現
・学びに向かう力 人間性

学校評価・各調査結果

外部や地域人材の活用・協働

小田小学校等 で育まれる児童の資質・能力